

令和7年度(2025年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2025/8/29

No.	募集团体名等	対象学生 ※2025年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (クリックすると財団等HPへ遷移します)	留意事項
48	交通遺児育英会	学部生 大学院生	・保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害を負った家庭の子で、現在大学・大学院に在学している学生(在学応募)、もしくは令和7年4月に進学予定の学生(予約応募) ※後遺障害の規定については募集要項を参照すること ★他の奨学金との併用可	学部300人 大学院20人	貸与(無利子)+給付 学部:月額4万円～6万円 (うち2万円は給付、残り貸与) 大学院:月額5万円～10万円 (うち2万円は給付、残り貸与)	在学応募: 2025/10/31 (奨学支援係への推薦書作成依頼期限10/17) 予約応募: (1次)2025/8/31 (2次)2026/1/31	直接応募	財団等ホームページに掲載	・在学証明(兼推薦書)については大学で作成します。提出書類を全て揃えた状態で奨学支援窓口にお持ちいただき、在学証明(兼推薦書)の発行依頼をしてください。 ※窓口への提出期限 在学応募:2025/10/17 ※大学院予約の場合、在学証明書兼推薦書の提出は不要
12	種とまと財団	学部3年 学部4年(大学院へ進学が決定している者) ※理、工学部	(1) 日本国籍を有し、理学部もしくは工学部3年生として在学し4年生へ進学見込みである者、または同学部4年生として在学し学内の修士課程への進学が決定している者。 (2) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること。 (3) 学業優秀、健康、品行方正であること。 (4) 本奨学金受給時において、原則として、民間奨学金(給付・貸与)を受給していないこと(公的奨学金である国・地方自治体・日本学生支援機構奨学金との併給は可)。	学内1名推薦	月額8万円 給付期間 ・学部3年生で申請:進級後、学部4年次の1年間 ・学部4年生で申請:進学後、修士1,2年次の2年間	10/9(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書の提出は不要です。代わりに、推薦書作成承諾書を指導教員に確認・記載いただいた上で提出してください。 学内選考を通過した場合、奨学支援担当係から指導教員へ推薦書の作成を依頼します。
64	渥美国際交流財団	大学院博士 後期課程	・大学院の博士(後期)課程に在籍し、2027年3月(秋入学は2027年9月)までに博士号を取得する見込みのある者。正規在籍年限を超えたために、或いは、海外の大学院より博士号を取得するために、研究員等として日本の大学院に在籍する者も含む。 ・本奨学金受給期間、大学院研究科と居住地が関東地方または近畿地方にある者 ・外国語能力が高いことが望ましい(条件ではありません)。 ・国際理解と親善に関心を持ち、財団の交流活動に積極的に参加する意思のある者。 ・渥美奨学金の受給期間に、正規の職(常勤職)に就いたり、他の奨学金を受ける予定のない者。 (常勤職の方の受給、および月額10万円以上の他の奨学金との重複受給は不可)	18名程度 (同じ地域からは5名まで)	月額25万円 (2025年4月～2026年3月、または2025年9月～2026年8月の1年間。継続は認められません。)	2025/9/1～ 2025/9/20	直接応募	財団等ホームページに掲載	
122	日本知財人材育成財団	理学部 工学部 3年	・日本国籍を有すること ・理学部、工学部に在籍する学部3年生であること ・応募締切時点で25歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・GPAが3.0以上であること ・家計状況については募集要項を参照 ★他の奨学金との併給可	10名	年額48万円(10月下旬に一括給付)	8/31(日)	直接応募	財団等ホームページに掲載	
123	ジェイリース奨学金基金	学部生 大学院生	・身体障害者手帳(視覚障害1～6級)が交付されている、または資格に障害があることを証明する意思の診断書が提出可能でな者 ・過去に応募した者も再応募可能。 ★他の奨学金との併給不可。行政や役所、日本学生支援機構等の奨学金は併給可	5名程度	年額60万円	9/19(金)	直接応募	財団等ホームページに掲載	
33-2	大学女性協会 東京支部 (チャレンジ奨学生)	学部3年 大学院修士1年 ※就労経験のある女性	23ヶ月以上の就労(アルバイトを除く)の後、大学の3年次または大学院1年次に在籍する女性・性自認女性。卒業または修士課程修了まで在学することを条件とする。就労以前の学歴は問わない。	—	支給20万円	10/2(木)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください。)	財団等ホームページに掲載	

令和7年度(2025年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2025/8/29

No.	募集团体名等	対象学生 ※2025年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (クリックすると財団等HPへ遷移します)	留意事項
71	林レオロジー記念財団	右記のとおり	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および学部生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生および学部生。 また、令和8年4月に大学3年生もしくは大学4年生に進級する人、または、大学院博士前期課程(修士課程)の1年生に進学を希望する人もしくは2年生に進級する人。(9月進学者は除く) ★他の奨学金応募者または利用者については、その財団が併給可の場合のみ本奨学金への応募資格有り	学内推薦 各研究科1名 各学部1名	月額 ・学部生: 40,000円 ・大学院生: 70,000円 (令和8年4月1日～最短修業年限まで)	10/3(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページに掲載	推薦書の提出は不要です。代わりに、推薦書作成許諾書を指導教員に確認・記載いただいた上で提出してください。 ※推薦書作成依頼書は奨学支援HPに掲載 学内選考を通過した場合、奨学支援担当係から指導教員へ推薦書の作成を依頼します。
124	KUROKI FOUNDATION	学部3年生	・日本国籍を有すること ・両親または片親がいない世帯に属していること ・学部3年生であること ・応募締切日時時点で年齢25歳以下であること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・GPAが3.0以上であること ・家計状況については募集要項を参照のこと ★他の奨学金との併給可	10名	年額48万円 (2年間)	9/30(火)	直接応募	財団ホームページに掲載	
埼玉大学基金 ⑧	デジタルベリー奨学金		教養学部の在学中で、学業・人物ともに優秀である ★他の民間企業・団体による給付型奨学金との併給可	学内3名	年間給付金額: 10万円 給付期間: 単年度の1回限り	10/3(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援担当係へ提出してください。)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	